

第2章 水質汚濁

1. 水質汚濁に係る環境基準

水質汚濁とは、工場や事業所、家庭から排出される汚水により、河川や海が汚染されることをいいます。

(1) 河川における環境基準

公共用水域の水質汚濁に係る環境上の目標として、国が人の健康を保護し、生活環境を保全する上で維持することが望ましい基準として環境基準を設定しています。

水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準は、全公共用水域についてカドミウム・全シアン・鉛・六価クロム・砒素・総水銀・アルキル水銀・PCB や平成10年度に追加された硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素など全部で27項目に関して一律に定められています（表2-1）。

また、生活環境の保全に関する環境基準は、各公共用水域につき、利用目的の適応性に応じて水域類型を設け、それに応じて生物化学的酸素要求量（BOD）、溶存酸素量（DO）等の基準値を設定し、水域類型を指定することにより、当該公共用水域の環境基準を具体的に示します（表2-2）。

表2-1 人の健康の保護に関する環境基準

項目	カドミウム	全シアン	鉛	六価クロム	砒素
基準値	0.003mg/L 以下	ND	0.01 mg/L 以下	0.05 mg/L 以下	0.01 mg/L 以下

項目	総水銀	アルキル水銀	PCB	ジクロロメタン	四塩化炭素
基準値	0.0005 mg/L 以下	ND	ND	0.02 mg/L 以下	0.002 mg/L 以下

項目	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン
基準値	0.004mg/L 以下	0.1mg/L 以下	0.04mg/L 以下	1mg/L 以下

項目	1,1,2-トリクロロエタン	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,3-ジクロロプロペン
基準値	0.006mg/L 以下	0.01mg/L 以下	0.01mg/L 以下	0.002mg/L 以下

項目	チウラム	シマジン	チオベンカルブ	ベンゼン	セレン
基準値	0.006mg/L 以下	0.003mg/L 以下	0.02mg/L 以下	0.01mg/L 以下	0.01mg/L 以下

項目	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	ふっ素	ほう素	1,4-ジオキサン
基準値	10mg/L 以下	0.8mg/L 以下	1mg/L 以下	0.05mg/L 以下

表 2-2 生活環境の保全に関する環境基準（河川）

項目 類型	利用目的の適応性	基 準 値				
		水素イオン 濃度 (pH)	生物化学的酸素 要求量 (BOD)	浮遊物質 量 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数
AA	水道 1 級 自然環境保全及び A 以下 の欄に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	1 mg/L 以下	25mg/L 以下	7.5mg/L 以上	50 MPN/100mL 以下
A	水道 2 級 水産 1 級 水浴及び B 以下の欄 に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	2mg/L 以下	25mg/L 以下	7.5mg/L 以上	1,000 MPN/100mL 以下
B	水道 3 級 水産 2 級 及び C 以下の欄に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	3mg/L 以下	25mg/L 以下	5mg/L 以上	5,000 MPN/100mL 以下
C	水産 3 級 工業用水 1 級 及び D 以下の欄に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	5mg/L 以下	50mg/L 以下	5mg/L 以上	——
D	工業用水 2 級 農業用水 及び E の欄に掲げるもの	6.0 以上 8.5 以下	8mg/L 以下	100mg/L 以下	2mg/L 以上	——
E	工業用水 3 級 環境保全	6.0 以上 8.5 以下	10mg/L 以下	ごみ等の浮遊が認められないこと	2mg/L 以上	——

(注) 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全

2 水道 1 級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの

〃 2 級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの

〃 3 級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの

3 水産 1 級：ヤマメ、イワナ等貧腐水性水域の水産生物用並びに水産 2 級及び水産 3 級の
水産生物用

〃 2 級：サケ科魚類及びアユ等貧腐水性水域の水産生物用及び水産 3 級の水産

生物用

- 〃 3級：コイ、フナ等、 β －中腐水性水域の水産生物用
- 4 工業用水 1 級：沈殿等による通常の浄水操作を行うもの
 - 〃 2 級：薬品注入等による高度の浄水操作を行うもの
 - 〃 3 級：特殊の浄水操作を行うもの
- 5 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度

（２）本市における環境基準水域類型指定状況

本市を流れる河川のうち、現在、曾我川、飛鳥川、寺川が類型指定されています。曾我川、寺川は、市内全域において C 類型であり、飛鳥川では、神道橋より上流では A 類型、それより下流では C 類型となります。

表 2－3 環境基準水域類型指定状況

水 域 名	認定の年月日	当該類型	達成期間
曾我川（高取川合流点より上流）	昭和 55.6.6	C	イ
曾我川（高取川合流点から大和川合流点まで）	昭和 55.6.6	C	ハ
寺川（立石橋から大和川合流点まで）	昭和 57.2.23	C	ハ
飛鳥川（神道橋より上流）	平成 22.3.9	A	イ
飛鳥川（神道橋から大和川合流点まで）	昭和 57.2.23	C	ハ

注：1 達成期間の分類は、次のとおりとする。

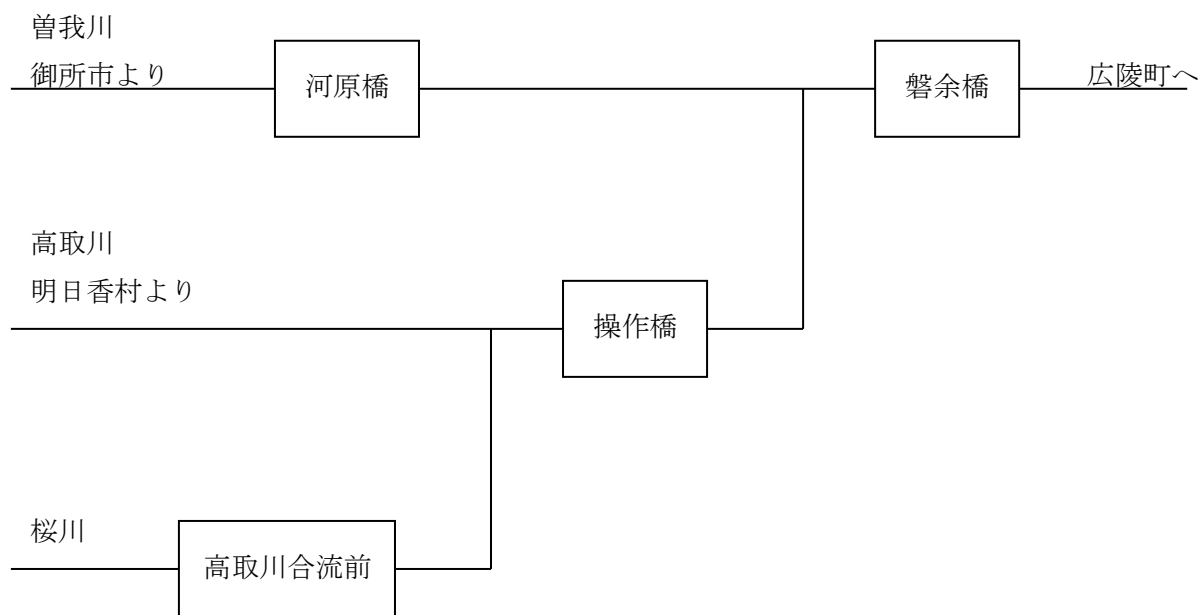
- (1)「イ」は、直ちに達成
- (2)「ハ」は、5 年を超える期間で可及的速やかに達成
- 2 暫定目標の達成期間は、5 年以内で可及的速やかに達成

2. 水質汚濁の現況

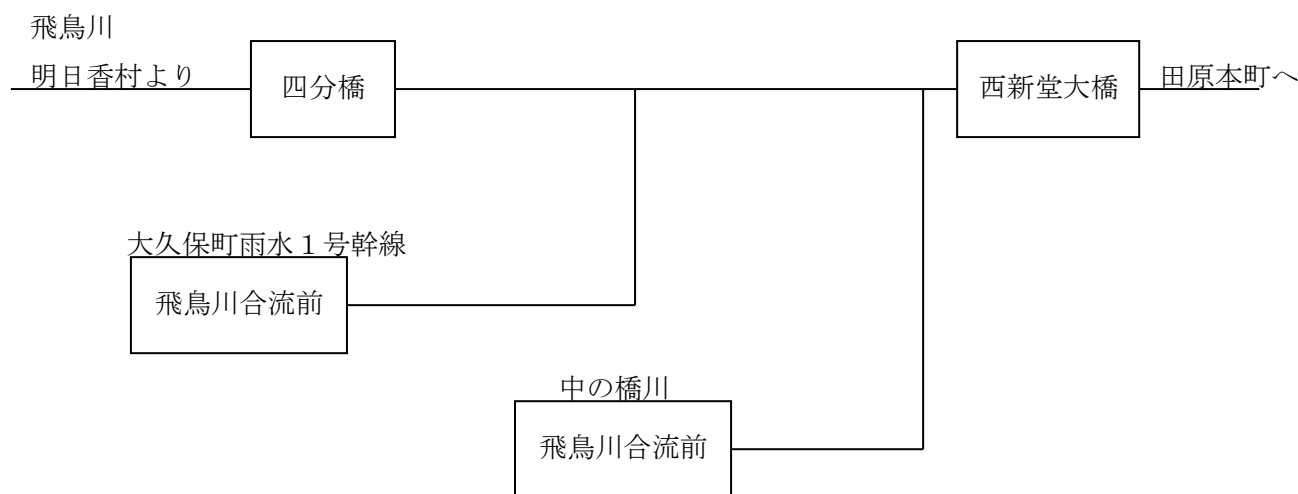
本市では、河川の汚濁状況を把握するため、曾我川水系として曾我川で2ヶ所、支川である高取川で1ヶ所、高取川の支川の桜川で1ヶ所、飛鳥川水系として飛鳥川で2ヶ所、支川の中の橋川で1ヶ所、飛鳥川に流入している雨水幹線で1ヶ所、寺川水系として寺川で2ヶ所、支川の米川で2ヶ所、米川の支川である銭川で1ヶ所、米川に流入している雨水幹線で1ヶ所、住吉川で1ヶ所において、人の健康の保護に関する項目や生活環境の保全に関する項目などの調査を行いました。

(1) 測定場所

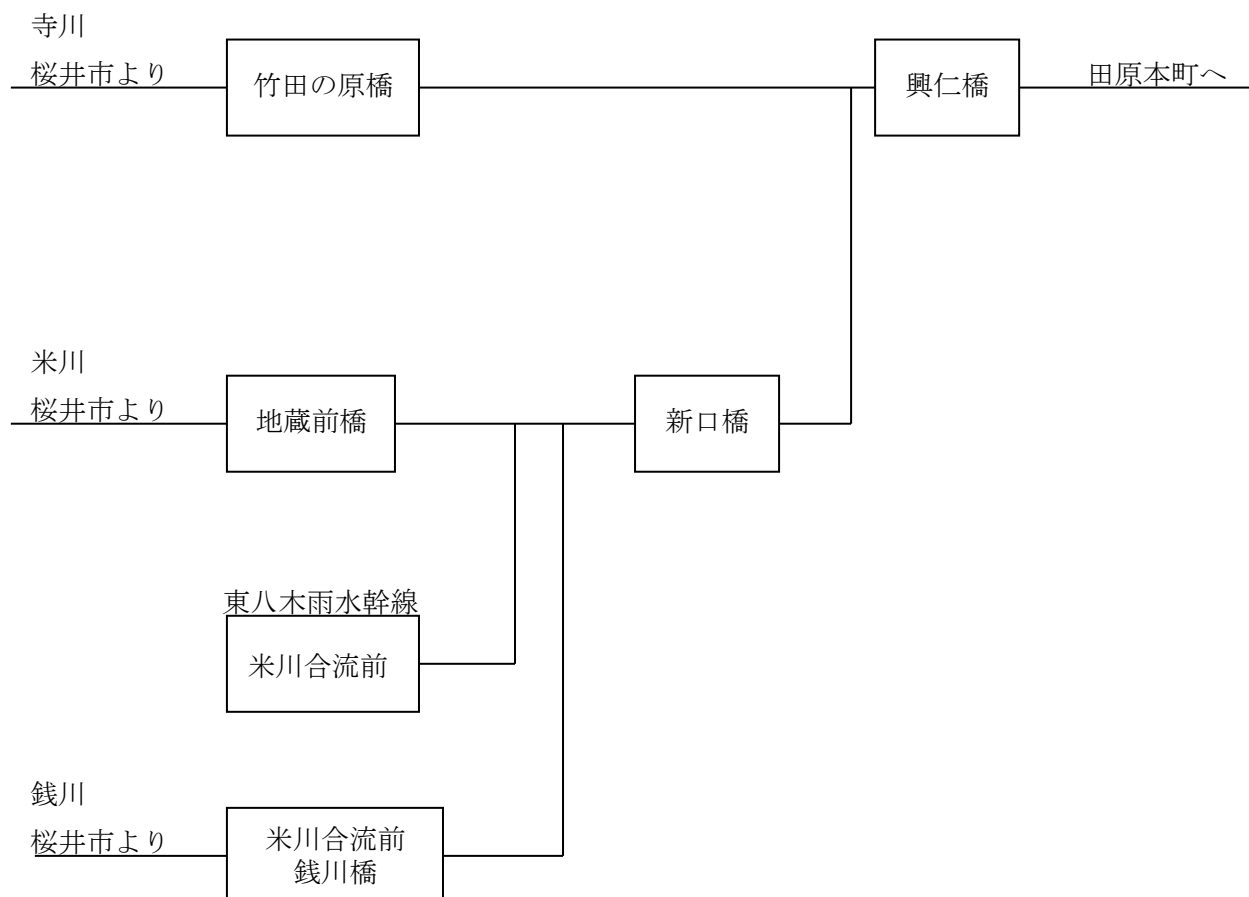
◇曾我川水系



◇飛鳥川水系



◇寺川水系



◇住吉川

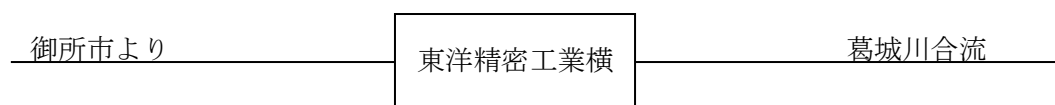
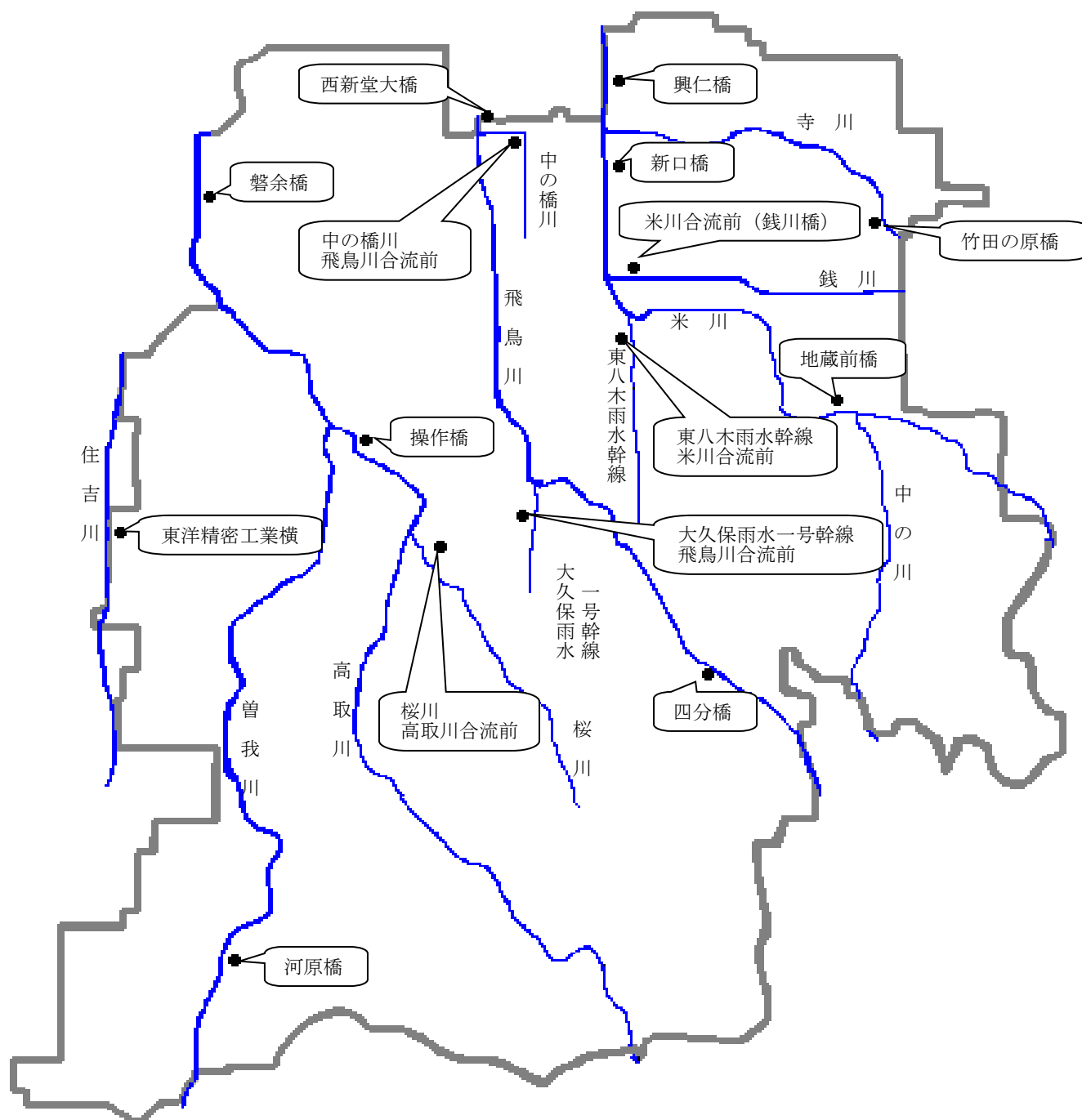


図 2 - 1 水質調査地点



(2) 河川の概要

① 曾我川

御所市から橿原市の西部を流れ、広陵町へ至る河川で、市内の河川のうちでは一番流量の多い河川です。中流部では、かつて工場排水が多量に流入していましたが、現在、この工場排水は公共下水道に接続されています。また、下流部には住宅が多く建っていますが、公共下水道の普及により上流と下流の差がなくなってきました。

pH、BOD、SS、DO の令和 2 年度の検査結果は全て環境基準を満たしています。BOD について、過去 5 年は上流部で 1.2mg/l～2.1mg/l、下流部で 1.1mg/l～2.1mg/l の範囲です（図 2－2）。

健康項目にかかる物質は、いずれの地点においても環境基準を上回る数値は検出されていません。

② 飛鳥川

明日香村から本市中心部を流れ、田原本町へと流れる河川で、歴史的にも有名で万葉集にもたくさん詠まれている河川です。

pH、BOD、SS、DO の令和 2 年度の検査結果は上流部の BOD がわずかに基準を上回っています。BOD について、上流部では A 類型（基準値 2.0 mg/l）、下流部では C 類型（基準値 5.0 mg/l）です。過去 5 年は上流部で 0.6～2.2mg/l の範囲、下流部で 1.2～2.1mg/l の範囲です（図 2－3）。

健康項目にかかる物質は、いずれの地点においても環境基準を上回る数値は検出されていません。

③ 寺川

桜井市から市内北部を流れ、田原本町へ流れる河川です。

pH、BOD、SS、DO の令和 2 年度の検査結果は全て環境基準を満たしています。BOD について、過去 5 年は上流部で 1.1～2.2mg/l、下流部で 1.0mg/l ～2.5mg/l の範囲です（図 2－4）。

健康項目にかかる物質は、環境基準を上回る数値は検出されていません。

④ 高取川

曾我川の支川で、明日香村から橿原ニュータウン内を流れ、曾我町で曾我川と合流します。BOD について、過去 5 年は合流部付近で 1.3～2.5mg/l の範囲です。

健康項目にかかる物質は、環境基準を上回る数値は検出されていません。

⑤ 米川

寺川の支川で、桜井市から本市耳成山付近を流れ、寺川に合流しています。過去は市内で大きく汚濁が進んでいましたが、近年はほとんど変わらない数値です。

BOD について、過去5年は上流部で 1.3～2.6mg/ℓ、下流部で 1.3～2.4mg/ℓ の範囲です（図2-5）。

健康項目にかかる物質は、環境基準を上回る数値は検出されていません。

⑥ 住吉川

葛城川の支川で、大和高田市との境界線上にあり、本市を出てから葛城川と合流しています。本市を流れる区間は短く、市内からの汚濁源は少ないと思われます。

BOD について、かつては 5.0mg/ℓ 付近の数値でしたが、ここ数年は 3.0 mg/ℓ 以下であり、改善の傾向にあります。

健康項目にかかる物質は、環境基準を上回る数値は検出されていません。

図 2 - 2 曾我川 BOD 経年変化

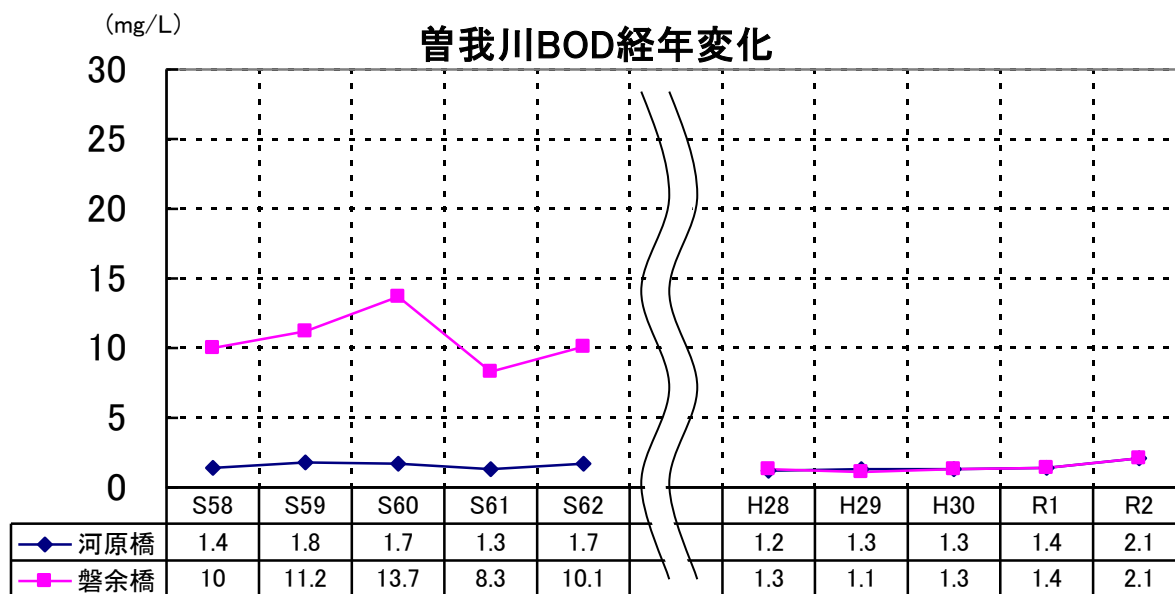


図 2 - 3 飛鳥川 BOD 経年変化

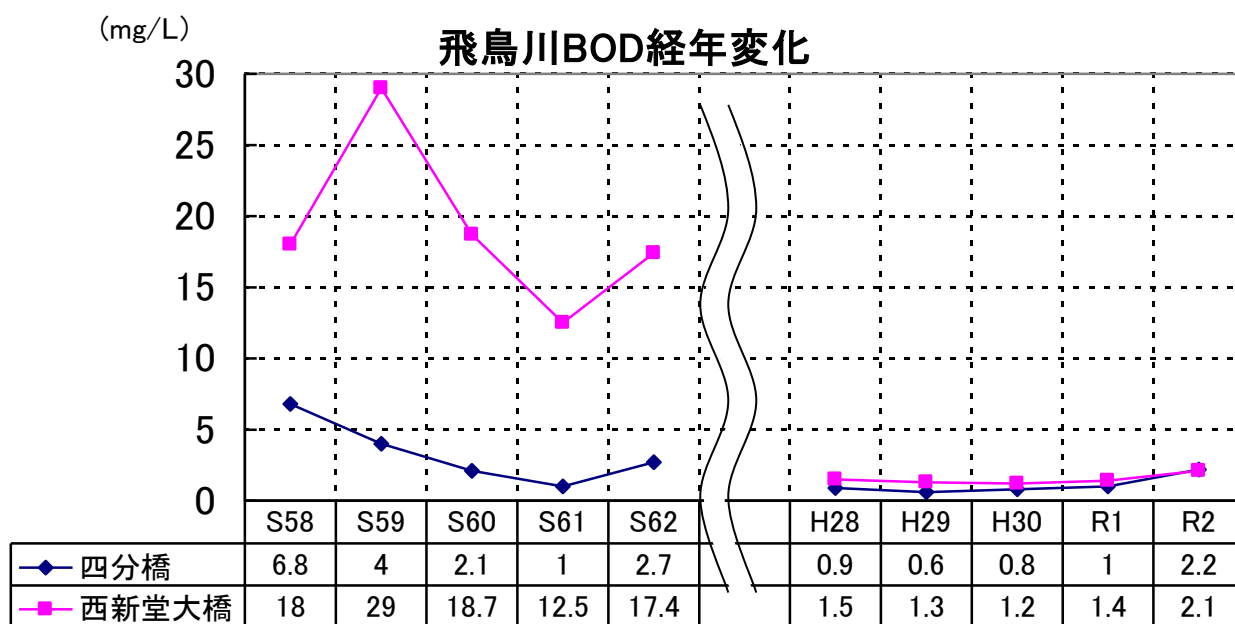


図 2 - 4 寺川 BOD 経年変化

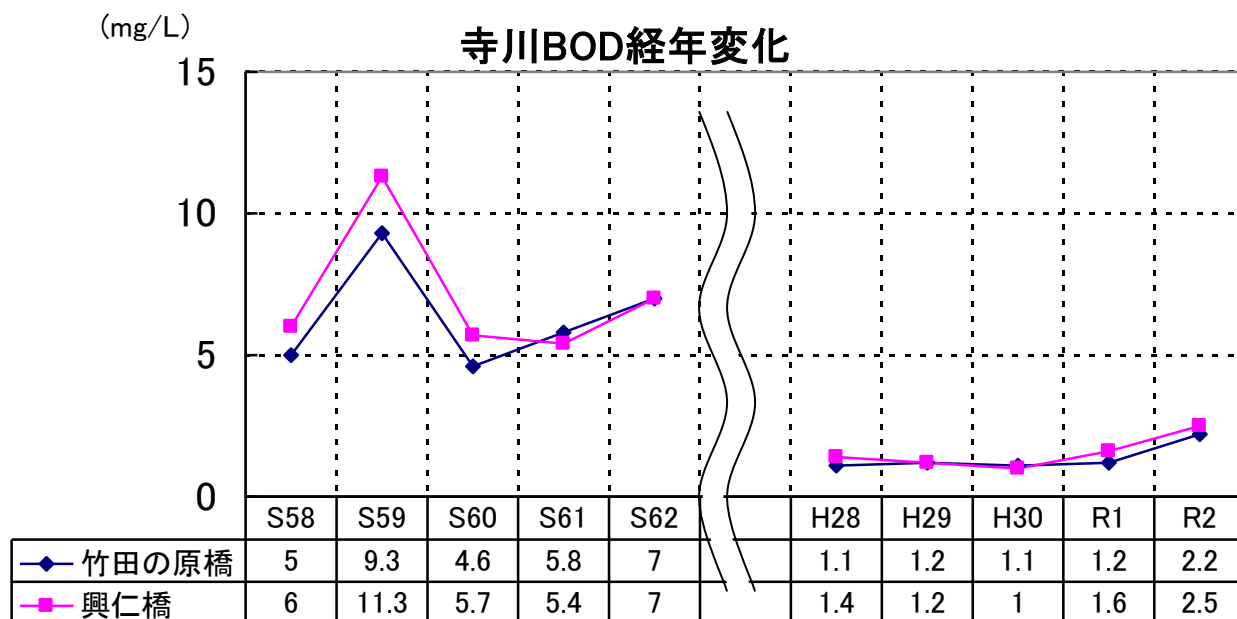


図 2 - 5 米川 BOD 経年変化

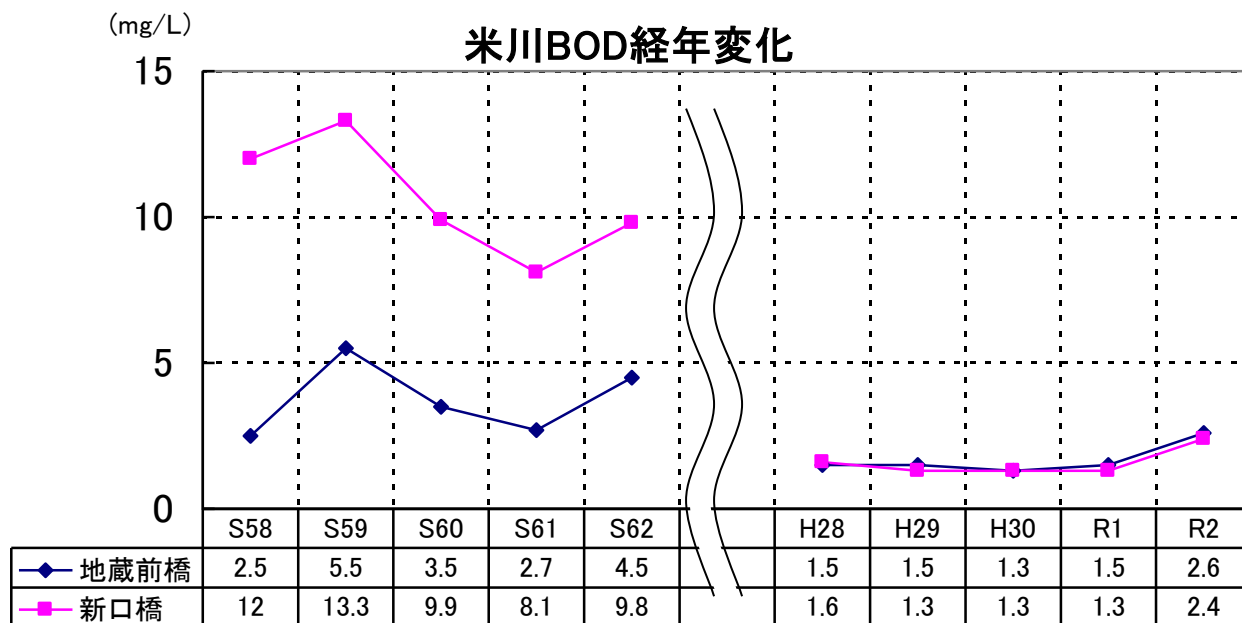


表 2－4 令和 2 年度環境基準達成率

	検体 総数	pH		BOD		S S		D O	
		基準内 検体数	達成率 %	基準内 検体数	達成率 %	基準内 検体数	達成率 %	基準内 検体数	達成率 %
曾我川	12	12	100%	12	100%	12	100%	12	100%
飛鳥川	12	12	100%	9	75%	12	100%	12	100%
寺 川	12	12	100%	12	100%	12	100%	12	100%
合 計	36	36	100%	33	92%	36	100%	36	100%
基準値	A 類型	6.5～8.5		2mg/l 以下		25 mg/l 以下		7.5 mg/l 以上	
	C 類型	6.5～8.5		5mg/l 以下		50 mg/l 以下		5 mg/l 以上	

表 2－5 市内河川の BOD 経年変化

(単位：mg/l)

採水地点	年 度	平成 23	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和 元	令和 2
曾 我 川（河原橋）		1.7	2.9	3.0	1.8	1.8	1.2	1.3	1.3	1.4	2.1
〃（磐余橋）		2.0	2.0	3.5	1.5	2.0	1.3	1.1	1.3	1.4	2.1
飛 鳥 川（四分橋）		1.3	1.3	1.8	1.4	1.5	0.9	0.6	0.8	1.0	2.2
〃（西新堂大橋）		2.2	2.2	3.1	1.7	2.9	1.5	1.3	1.2	1.2	2.1
寺 川（竹田の原橋）		1.7	1.7	2.7	1.5	1.7	1.1	1.2	1.1	1.2	2.2
〃（興仁橋）		2.0	2.0	3.6	2.0	2.6	1.4	1.2	1.0	1.6	2.5
高 取 川（操作橋）		2.1	2.1	3.7	1.7	2.6	1.5	1.6	1.3	1.4	2.5
桜 川（高取川合流前）		2.2	2.2	3.0	1.8	2.9	1.4	1.4	1.3	1.3	2.0
中 の 橋 川（飛鳥川合流前）		1.9	1.9	3.3	1.4	3.0	1.5	1.5	1.1	1.3	1.7
米 川（地藏前橋）		2.0	2.0	2.8	1.8	2.3	1.5	1.5	1.3	1.5	2.6
〃（新口橋）		2.0	2.0	4.2	2.0	2.9	1.6	1.3	1.3	1.3	2.4
銭 川（米川合流前）		2.2	2.2	5.1	1.7	2.2	1.7	1.2	1.6	1.5	2.0
住 吉 川（東洋精密工業横）		2.6	2.6	4.1	1.8	2.6	2.1	1.6	1.5	1.2	2.9

3. 生活排水対策

河川汚濁の原因の大半は生活排水が起因しており、河川を浄化するには、公共下水道の整備と併せて、各家庭から排出される生活排水を抑制することが極めて重要な課題となっています。

このことから、平成 2 年 9 月に「水質汚濁防止法の一部を改正する法律」が施行され、従前の産業系の排水規制に加えて、生活排水対策の推進についても追加されることとなりました。この改正により、国、県、市町村、国民それぞれの責務が明記され、排水対策の計画的推進の規定が設けられ、特に住民に最も近い実施主体である市町村は、中心的な役割を担うこととなりました。

本市の河川が流入する大和川の水質は、過去には全国一級河川の中で有数な汚れた河川となっており、流域市町村でも様々な取り組みがされてきています。河川を浄化するには、流域市町村と地域住民が一体となって、事業を推進することが不可欠なことから、平成 5 年 11 月に建設省と大阪府、奈良県及び流域 38 市町村で、西暦 2000 年までに良好な水環境へ改善することを目的として、「大和川清流ルネッサンス協議会」が設立され、平成 6 年 11 月に「大和川清流ルネッサンス 21」計画が策定されました。この計画に基づき、河川事業・下水道事業・その他施策を 3 つの柱として、大和川の水環境改善対策が緊急的に進められ、平成 8 年 11 月の「大和川水環境サミット」では水質が悪化する 2 月を「水質改善強化月間」に指定し、流域全体で地域住民に対して家庭で出来る取り組みを呼び掛け、当市に於いても、毎年 2 月に近鉄大和八木駅前での街頭キャンペーンや台所での水質改善や浄化槽の適正な維持管理などの啓発を行ってきました。

続いて、平成 14 年 10 月には、水質汚濁の原因の 8 割を占める家庭から排出される生活排水対策を更に進めるため、流域全体に普及・啓発していくことを目的とした第 2 期水環境改善緊急行動計画「大和川清流ルネッサンスⅡ」が策定されました。平成 17 年 9 月には国土交通省、大阪府、奈良県及び流域 36 市町村で大和川水環境協議会が設立され、平成 18 年 9 月に C プロジェクト計画、平成 24 年 2 月には大和川水環境改善計画を策定し、「遊べる大和川」、「生きものにやさしい大和川」、「地域で育む大和川」の実現を目標像として、水環境の改善に向けた取り組みを流域一丸となって進めているところです。

(1) 生活排水の排出状況

本市における生活排水の排出状況（平成 28 年度から令和 2 年度）は、次の表のとおりです。

表 2－6 生活排水の排出状況

（単位：人）

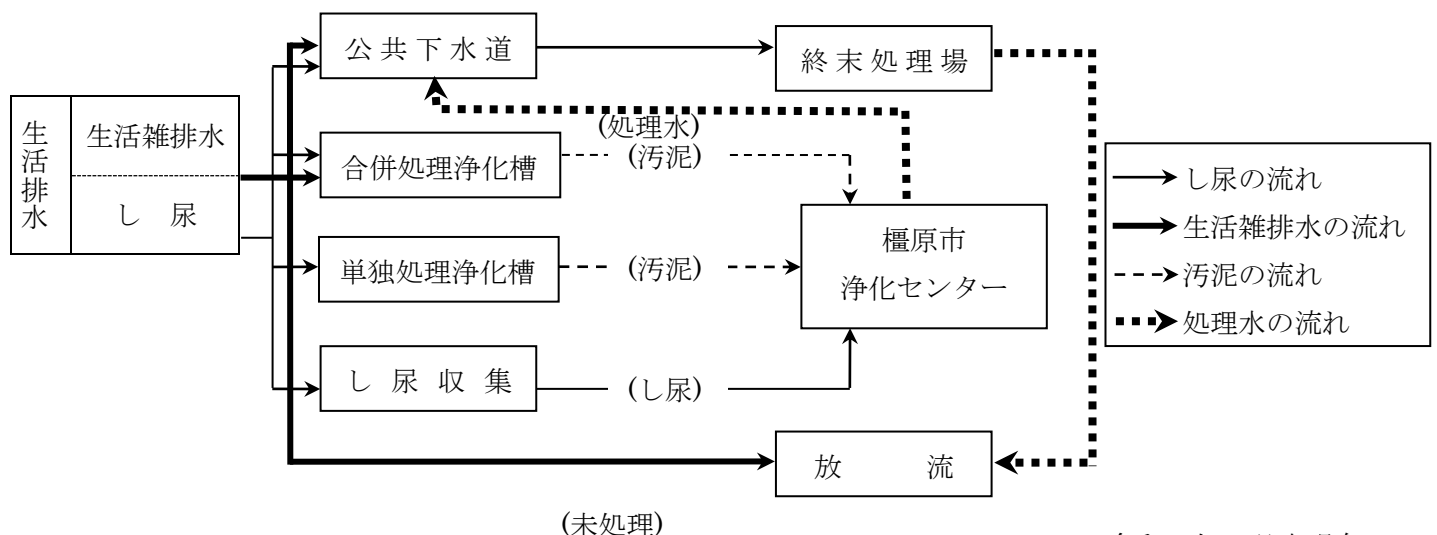
排出形態 \ 年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1. 計 画 処 理 区 域 内 人 口	123,337	122,273	121,905	121,534	121,156
2. 水洗化、生活雑排水処理人口	95,720	97,076	98,401	99,243	100,064
① ミュニティ・プラント	0	0	0	0	0
② 合 併 処 理 浄 化 槽	13,499	13,557	13,660	13,683	13,686
③ 下 水 道	82,221	83,519	84,741	85,560	86,378
④ 農業集落排水処理施設	0	0	0	0	0
3. 水洗化、生活雑排水未処理人口 （単独処理浄化槽）	18,579	16,908	15,080	14,149	13,128
4. し 尿 収 集 人 口	9,038	8,739	8,424	8,142	7,964
5. 自 家 処 理 人 口	0	0	0	0	0
6. 計 画 処 理 区 域 外 人 口	0	0	0	0	0

浄化センター

(2) 生活排水の処理フロー

本市における生活排水の現況処理フローを次に示します。

図 2－6 生活排水の処理フロー



令和 3 年 3 月末現在

(3) し尿収集量及び浄化槽汚泥量の動向

本市におけるし尿収集量は、減少傾向を示しており、今後も公共下水道の普及が予測されることから、将来的には大きく減少することとなります。また、浄化槽汚泥量も下水道の普及に伴い、今後は減少基調に推移するものと考えられます。

表 2－7 し尿収集量及び浄化槽汚泥量の推移

(単位：kℓ /年)

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
し尿収集量	5,245	5,072	4,889	4,738	4,622
浄化槽汚泥量	16,217	16,588	16,542	16,436	16,397

浄化センター

し尿及び浄化槽汚泥の処理に関しては、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令及び海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律施行令の一部を改正する政令」が平成 14 年 2 月に施行され、平成 19 年 2 月以降のし尿等の海洋投棄が全面的に禁止されました。本市においては、長年にわたり陸上処理施設の建設を目指しながらも、一時貯留施設を中継して全量を船舶によって海洋投入に委ねてきましたが、平成 13 年度により地元のご理解・ご協力のもと、長年の懸案事項であったし尿処理場建設に係る各種の事業に着手、平成 17 年 5 月より建設を行い、平成 19 年 3 月に櫃原市浄化センターとして竣工しました。

平成 29 年 6 月には、処理水を高度処理による河川放流から下水放流に切換し、河川への水質負荷を及ぼさない形としました。続いて令和 2 年 1 月には、施設の運転、電気・上水道、燃料及び薬剤等の調達管理、日常点検、定期点検、部品等の調達、補修を 14 年間にわたり民間事業者へ委託する長期包括運営委託事業契約を締結し、令和 2 年度より安定的な処理及び経費の削減と平準化に努めています。

(4) 下水道の普及率

生活排水対策では、公共下水道の整備が一番重要です。令和 2 年度の本市の下水道普及率は 79.4%です。

表 2－8 下水道普及率

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
公共下水道事業計画区域 (ha)	1,928	1,928	1,928	1,928	1,928
処理区域面積 (ha)	1,313	1,330	1,347	1,347	1,371
処理区域内人口	95,449	95,363	95,390	95,390	96,307
総人口	122,723	121,905	121,534	121,534	121,156
普及率	77.8	78.2	78.5	78.5	79.4
水洗便所取付戸数	40,916	41,808	42,491	42,491	43,318

下水道課

(5) 合併処理浄化槽設置整備事業

生活排水の浄化を図り、河川の水質の汚濁を防止することを目的として、平成 12 年度より合併処理浄化槽設置整備事業を行いました。この事業は合併処理浄化槽の設置に対する補助金を交付し、浄化槽設置の促進を図るものです。

補助対象は下水道事業認可区域外の市街化調整区域の、一般家庭（10 人槽まで）です。

表 2－9 合併処理浄化槽設置整備事業の推移（単位：基）

	5 人槽	7 人槽	10 人槽	合 計
平成 28 年度	15	21	2	38
平成 29 年度	15	11	3	29
平成 30 年度	10	6	1	17
令和元年度	9	8	1	18
令和 2 年度	5	6	0	11

浄化センター

(6) 環境教育・環境啓発

出前講座

平成 13 年度より環境教育の一環として市内の小学校 4 年生の児童を対象に、生活排水対策に関する出前講座を実施しています。授業内容は、水の大切さや河川汚濁及びその対策についての講義と、パックテストを用いて河川水質の簡易検査の実験を行い、児童に対して水環境への啓発に努めています。

表 2－10 出前講座の実績

	実施校数	受講者数
平成 28 年度	8	6 4 3
平成 29 年度	1 0	8 3 0
平成 30 年度	7	6 0 8
令和元年度	4	2 9 1
令和 2 年度	—	—



※令和 2 年度は新型コロナウイルスの感染拡大を受けて出前講座を中止し、小学校への教材貸出を実施しました。

(7) 飛鳥川流域生活排水対策推進会議

平成 6 年 11 月より飛鳥川流域の市町村（橿原市・川西町・三宅町・田原本町・明日香村）で構成される飛鳥川流域生活排水対策推進会議を設立し、「水遊びのできる川づくり」を目指して、河川汚濁の最大の要因である生活排水の対策のために各種の活動に取り組んでいます。設立当初より廃食用油（使用済み食用油）の回収を実施しています。また、当初は市役所に限り回収を実施していましたが、平成 16 年度からは地域住民の利便性を向上させるため、2 ヶ月に 1 回、地区公民館での拠点回収も行っています。さらに平成 19 年度からは拠点を 4 地点増設し、合計 15 地点で回収を行っています。その他の活動としては、毎年冬に流域市町村合同で飛鳥川周辺のパトロールと近鉄大和八木駅前にてのぼり・横断幕を掲示し、街頭キャンペーンを行っています。

表 2－11 廃食用油回収実績表

	回収量	回収期間
平成 28 年度	8, 3 7 0 0	平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月
平成 29 年度	8, 3 7 0 0	平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月
平成 30 年度	7, 0 8 2 0	平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月
令和元年度	6, 8 1 9 0	平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月
令和 2 年度	7, 8 5 0 0	令和 2 年 4 月～令和 3 年 3 月

令和2年度 水質調査結果

(1) 曾我川水系

① 曾我川 河原橋 (C 類型)

採 水 日	5 月 13 日	7 月 20 日	9 月 14 日	11 月 30 日	1 月 25 日	3 月 12 日
天 候	晴	晴	晴	晴	晴	曇り
採 水 時 間	14:15	13:50	13:55	13:57	14:07	12:00
水 温	24.8	28.1	26.4	13.1	17.3	12.5
水素イオン濃度 PH	7.1	7.0	7.1	7.6	7.3	7.5
生物化学的酸素要求量 (BOD) mg/l	1.4	0.9	1.2	3.3	2.5	3.4
化学的酸素要求量 (COD) mg/l	3.3	2.0	2.8	4.8	5.0	6.1
浮遊物質 (SS) mg/l	4.0	5.0	4.0	5.0	7.0	7.0
大腸菌群数 MPN/100ml	2500	4000	3200	2100	4100	2600
溶存酸素量 (DO) mg/l	6.6	6.2	7.3	10.4	8.6	11.0
全 窒 素 mg/l			1.4			1.7
全 リ ン mg/l			0.14			0.13

② 曾我川 磐余橋 (C 類型)

採 水 日	5 月 13 日	7 月 20 日	9 月 14 日	11 月 30 日	1 月 25 日	3 月 12 日
天 候	晴	晴	晴	晴	晴	曇り
採 水 時 間	15:05	14:50	14:45	14:59	15:05	12:30
水 温	24.3	27.2	25.8	13.2	12.5	13.5
水素イオン濃度 PH	6.9	7.0	7.0	7.4	7.2	7.4
生物化学的酸素要求量 (BOD) mg/l	1.5	1.4	1.7	2.7	2.4	2.6
化学的酸素要求量 (COD) mg/l	3.6	3.3	3.4	2.9	4.4	5.4
浮遊物質 (SS) mg/l	6.0	4.0	5.0	8.0	7.0	4.0
大腸菌群数 MPN/100ml	2500	4500	3200	1600	5000	2700
溶存酸素量 (DO) mg/l	7.2	6.6	6.4	9.6	10.0	10.0
全 窒 素 mg/l			1.1			1.1
全 リ ン mg/l			0.10			0.12
カ ド ミ ウ ム mg/l				0.001 未満		
シ ア ン mg/l				ND		
鉛 mg/l				0.002 未満		
六 価 ク ロ ム mg/l				0.01 未満		
砒 素 mg/l				0.005 未満		
総 水 銀 mg/l				0.0005 未満		
P C B mg/l				ND		
ジ ク ロ ロ メ タ ン mg/l				0.002 未満		
四 塩 化 炭 素 mg/l				0.0002 未満		
1,2-ジクロロエタン mg/l				0.0004 未満		
1,1-ジクロロエチレン mg/l				0.002 未満		
シス-1,2-ジクロロエチレン mg/l				0.004 未満		
1,1,1-トリクロロエタン mg/l				0.0005 未満		
1,1,2-トリクロロエタン mg/l				0.0006 未満		
トリクロロエチレン mg/l				0.0003 未満		
テトラクロロエチレン mg/l				0.0001 未満		
1,3-ジクロロプロペン mg/l				0.0002 未満		
チ ウ ラ ム mg/l				0.0006 未満		
シ マ ジ ン mg/l				0.0003 未満		
チ オ ベ ン ガ ル ブ mg/l				0.002 未満		
ベ ン ゼ ン mg/l				0.001 未満		
セ レ ン mg/l				0.002 未満		
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素mg/l				1.0		
フ ツ 素 mg/l				0.1 未満		
ホ ウ 素 mg/l				0.10		
1,4-ジオキサン mg/l				0.005 未満		

③高取川 操作橋

採 水 日	5 月 13 日	7 月 20 日	9 月 14 日	11 月 30 日	1 月 25 日	3 月 12 日
天 候	晴	晴	晴	晴	晴	曇り
採 水 時 間	14:50	14:30	14:30	14:39	14:50	12:25
水 温	24.9	27.2	25.7	12.8	11.3	13.5
水 素 イオン 濃 度 PH	7.2	7.1	7.0	7.4	7.2	7.5
生物化学的酸素要求量 (BOD) mg/l	1.6	1.5	1.6	4.0	3.3	2.9
化学的酸素要求量 (COD) mg/l	3.8	3.4	3.6	7.3	5.3	5.7
浮遊物質量 (SS) mg/l	4.0	4.0	5.0	19.0	4.0	6.0
大腸菌群数 MPN/100ml	1700	3200	1800	3100	5600	2200
溶存酸素量 (DO) mg/l	8.8	6.9	7.8	11.3	12.0	9.2
全 窒 素 mg/l			1.6			1.3
全 リ ン mg/l			0.12			0.17
カ ド ミ ウ ム mg/l				0.001 未満		
シ ア ン mg/l				ND		
鉛 mg/l				0.002 未満		
六 価 ク ロ ム mg/l				0.01 未満		
砒 素 mg/l				0.005 未満		
総 水 銀 mg/l				0.0005 未満		
P C B mg/l				ND		
ジ ク ロ ロ メ タ ン mg/l				0.002 未満		
四 塩 化 炭 素 mg/l				0.0002 未満		
1.2-ジクロロエタン mg/l				0.0004 未満		
1.1-ジクロロエチレン mg/l				0.002 未満		
シス-1.2-ジクロロエチレン mg/l				0.004 未満		
1.1.1-トリクロロエタン mg/l				0.0005 未満		
1.1.2-トリクロロエタン mg/l				0.0006 未満		
トリクロロエチレン mg/l				0.0003 未満		
テトラクロロエチレン mg/l				0.0001 未満		
1.3-ジクロロプロペン mg/l				0.0002 未満		
チ ウ ラ ム mg/l				0.0006 未満		
シ マ ジ ン mg/l				0.0003 未満		
チ オ ベ ン ガ ル ブ mg/l				0.002 未満		
ベ ン ゼ ン mg/l				0.001 未満		
セ レ ン mg/l				0.002 未満		
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素mg/l				0.61		
フ ツ 素 mg/l				0.1 未満		
ホ ウ 素 mg/l				0.03		
1.4-ジオキサン mg/l				0.005 未満		

④ 桜川 高取川合流前

採 水 日	5 月 13 日	7 月 20 日	9 月 14 日	11 月 30 日	1 月 25 日	3 月 12 日
天 候	晴	晴	晴	晴	晴	曇り
採 水 時 間	13:55	13:35	13:35	13:35	13:33	11:40
水 温	23.2	27.6	27.2	13.1	15.9	13.0
水 素 イオン 濃 度 P H	7.2	7.1	7.0	7.5	7.2	7.5
生物化学的酸素要求量 (BOD) mg/l	1.6	1.1	1.8	2.4	1.9	3.2
化学的酸素要求量 (COD) mg/l	3.5	2.5	3.4	3.2	3.3	5.8
浮遊物質 (SS) mg/l	5.0	5.0	6.0	7.0	7.0	4.0
大腸菌群数 MPN/100ml	4000	6100	8200	9200	1500	4500
溶存酸素量 (DO) mg/l	12.0	7.8	7.9	12.2	9.0	10.0
全 窒 素 mg/l			1.1			1.2
全 リ ン mg/l			0.11			0.14
カ ド ミ ウ ム mg/l				0.001 未満		
シ ア ン mg/l				ND		
鉛 mg/l				0.002 未満		
六 価 ク ロ ム mg/l				0.01 未満		
砒 素 mg/l				0.005 未満		
総 水 銀 mg/l				0.0005 未満		
P C B mg/l				ND		
ジ ク ロ ロ メ タ ン mg/l				0.002 未満		
四 塩 化 炭 素 mg/l				0.0002 未満		
1.2-ジクロロエタン mg/l				0.0004 未満		
1.1-ジクロロエチレン mg/l				0.002 未満		
シス-1.2-ジクロロエチレン mg/l				0.004 未満		
1.1.1-トリクロロエタン mg/l				0.0005 未満		
1.1.2-トリクロロエタン mg/l				0.0006 未満		
トリクロロエチレン mg/l				0.0003 未満		
テトラクロロエチレン mg/l				0.0001 未満		
1.3-ジクロロプロペン mg/l				0.0002 未満		
チ ウ ラ ム mg/l				0.0006 未満		
シ マ ジ ン mg/l				0.0003 未満		
チ オ ベ ン ガ ル ブ mg/l				0.002 未満		
ベ ン ゼ ン mg/l				0.001 未満		
セ レ ン mg/l				0.002 未満		
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素mg/l				0.74		
フ ツ 素 mg/l				0.1 未満		
ホ ウ 素 mg/l				0.02		
1.4-ジオキサン mg/l				0.005 未満		

(2) 飛鳥川水系

① 飛鳥川 四分橋 (A 類型)

採 水 日	5 月 13 日	7 月 20 日	9 月 14 日	11 月 30 日	1 月 25 日	3 月 12 日
天 候	晴	晴	晴	晴	晴	曇り
採 水 時 間	13:25	13:15	13:15	13:14	13:15	11:20
水 温	27.2	27.4	27.5	13.4	12.8	12.9
水素イオン濃度 PH	8.4	7.5	7.2	7.5	7.6	7.3
生物化学的酸素要求量 (BOD) mg/l	0.9	0.7	1.0	6.2	2.3	2.1
化学的酸素要求量 (COD) mg/l	2.2	1.2	1.8	8.6	4.7	4.0
浮遊物質 (SS) mg/l	2.0	3.0	3.0	26.0	3.0	2.0
大腸菌群数 MPN/100ml	1200	1700	2400	1100	2300	1200
溶存酸素量 (DO) mg/l	10.0	9.5	9.9	12.6	11.0	11.0
全 窒 素 mg/l			1.3			1.5
全 リ ン mg/l			0.10			0.13

② 飛鳥川 西新堂大橋 (C 類型)

採 水 日	5 月 13 日	7 月 20 日	9 月 14 日	11 月 30 日	1 月 25 日	3 月 12 日
天 候	晴	晴	晴	晴	晴	曇り
採 水 時 間	15:40	15:15	15:10	15:48	15:50	12:50
水 温	23.4	29.2	26.7	11.3	10.9	15.3
水素イオン濃度 PH	7.1	7.1	6.8	7.4	7.3	7.0
生物化学的酸素要求量 (BOD) mg/l	1.1	0.8	1.1	2.1	2.6	4.6
化学的酸素要求量 (COD) mg/l	3.2	2.2	3.0	3.0	5.0	9.3
浮遊物質 (SS) mg/l	5.0	4.0	5.0	6.0	7.0	7.0
大腸菌群数 MPN/100ml	3200	6100	5400	2100	2100	4100
溶存酸素量 (DO) mg/l	7.1	6.4	6.9	9.6	12.0	9.3
全 窒 素 mg/l			1.3			1.4
全 リ ン mg/l			0.16			0.16
カ ド ミ ウ ム mg/l				0.001 未満		
シ ア ン mg/l				ND		
鉛 mg/l				0.002 未満		
六 価 ク ロ ム mg/l				0.01 未満		
砒 素 mg/l				0.005 未満		
総 水 銀 mg/l				0.0005 未満		
P C B mg/l				ND		
ジ ク ロ ロ メ タ ン mg/l				0.002 未満		
四 塩 化 炭 素 mg/l				0.0002 未満		
1,2-ジクロロエタン mg/l				0.0004 未満		
1,1-ジクロロエチレン mg/l				0.002 未満		
シス-1,2-ジクロロエチレン mg/l				0.004 未満		
1,1,1-トリクロロエタン mg/l				0.0005 未満		
1,1,2-トリクロロエタン mg/l				0.0006 未満		
トリクロロエチレン mg/l				0.0003 未満		
テトラクロロエチレン mg/l				0.0001 未満		
1,3-ジクロロプロペン mg/l				0.0002 未満		
チ ウ ラ ム mg/l				0.0006 未満		
シ マ ジ ン mg/l				0.0003 未満		
チ オ ベ ン ガ ル ブ mg/l				0.002 未満		
ベ ン ゼ ン mg/l				0.001 未満		
セ レ ン mg/l				0.002 未満		
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素mg/l				1.3		
フ ツ 素 mg/l				0.1 未満		
ホ ウ 素 mg/l				0.07		
1,4-ジオキサン mg/l				0.005 未満		

③ 大久保雨水1号幹線 飛鳥川合流前

採 水 日	5月13日	7月20日	9月14日	11月30日	1月25日	3月12日
天 候	晴	晴	晴	晴	晴	曇り
採 水 時 間	13:40	16:35	16:15	17:24	17:00	13:45
水 温	20.5	25.7	24.9	14.6	11.7	15.5
水素イオン濃度 PH	7.0	7.0	7.1	7.7	6.9	7.0
生物化学的酸素要求量 (BOD) mg/l	1.4	0.6	1.6	7.9	2.6	0.9
化学的酸素要求量 (COD) mg/l	2.9	1.0	3.2	12.0	5.0	1.8
浮遊物質 (SS) mg/l	5.0	4.0	6.0	35.0	6.0	3.0
大腸菌群数 MPN/100ml	4500	9100	8800	6300	1300	4000
溶存酸素量 (DO) mg/l	6.1	6.0	7.0	6.6	9.7	9.5
全 窒 素 mg/l			1.6			1.4
全 リ ン mg/l			0.13			0.18
カ ド ミ ウ ム mg/l				0.001 未満		
シ ア ン mg/l				ND		
鉛 mg/l				0.002 未満		
六 価 ク ロ ム mg/l				0.01 未満		
砒 素 mg/l				0.005 未満		
総 水 銀 mg/l				0.0005 未満		
P C B mg/l				ND		
ジ ク ロ ロ メ タ ン mg/l				0.002 未満		
四 塩 化 炭 素 mg/l				0.0002 未満		
1.2-ジクロロエタン mg/l				0.0004 未満		
1.1-ジクロロエチレン mg/l				0.002 未満		
シス-1.2-ジクロロエチレン mg/l				0.004 未満		
1.1.1-トリクロロエタン mg/l				0.0005 未満		
1.1.2-トリクロロエタン mg/l				0.0006 未満		
トリクロロエチレン mg/l				0.0003 未満		
テトラクロロエチレン mg/l				0.0001 未満		
1.3-ジクロロプロペン mg/l				0.0002 未満		
チ ウ ラ ム mg/l				0.0006 未満		
シ マ ジ ン mg/l				0.0003 未満		
チ オ ベ ン ガ ル ブ mg/l				0.002 未満		
ベ ン ゼ ン mg/l				0.001 未満		
セ レ ン mg/l				0.002 未満		
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素mg/l				1.5		
フ ツ 素 mg/l				0.1 未満		
ホ ウ 素 mg/l				0.06		
1.4-ジオキサン mg/l				0.005 未満		

④ 中の橋川 飛鳥川合流前

採 水 日	5 月 13 日	7 月 20 日	9 月 14 日	11 月 30 日	1 月 25 日	3 月 12 日
天 候	晴	晴	晴	晴	晴	曇り
採 水 時 間	15:30	15:05	15:05	15:39	15:43	12:40
水 温	22.5	28.3	26.3	11.4	10.3	15.4
水 素 イオン 濃 度 PH	6.9	6.9	7.2	7.3	6.7	7.3
生物化学的酸素要求量 (BOD) mg/l	1.3	0.9	1.1	1.4	2.7	2.8
化学的酸素要求量 (COD) mg/l	3.4	2.3	3.2	2.1	5.0	6.2
浮遊物質 (SS) mg/l	4.0	4.0	4.0	3.0	9.0	7.0
大腸菌群数 MPN/100ml	4000	6800	5800	2700	6300	2600
溶存酸素量 (DO) mg/l	7.8	6.2	8.0	10.1	12.0	9.2
全 窒 素 mg/l			1.4			1.6
全 リ ン mg/l			0.17			0.12
カ ド ミ ウ ム mg/l				0.001 未満		
シ ア ン mg/l				ND		
鉛 mg/l				0.002 未満		
六 価 ク ロ ム mg/l				0.01 未満		
砒 素 mg/l				0.005 未満		
総 水 銀 mg/l				0.0005 未満		
P C B mg/l				ND		
ジ ク ロ ロ メ タ ン mg/l				0.002 未満		
四 塩 化 炭 素 mg/l				0.0002 未満		
1.2-ジクロロエタン mg/l				0.0004 未満		
1.1-ジクロロエチレン mg/l				0.002 未満		
シス-1.2-ジクロロエチレン mg/l				0.004 未満		
1.1.1-トリクロロエタン mg/l				0.0005 未満		
1.1.2-トリクロロエタン mg/l				0.0006 未満		
トリクロロエチレン mg/l				0.0003 未満		
テトラクロロエチレン mg/l				0.0001 未満		
1.3-ジクロロプロペン mg/l				0.0002 未満		
チ ウ ラ ム mg/l				0.0006 未満		
シ マ ジ ン mg/l				0.0003 未満		
チ オ ベ ン ガ ル ブ mg/l				0.002 未満		
ベ ン ゼ ン mg/l				0.001 未満		
セ レ ン mg/l				0.002 未満		
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素mg/l				1.0		
フ ツ 素 mg/l				0.1 未満		
ホ ウ 素 mg/l				0.07		
1.4-ジオキサン mg/l				0.005 未満		

(3) 寺川水系

① 寺川 竹田の原橋 (C 類型)

採 水 日	5 月 13 日	7 月 20 日	9 月 14 日	11 月 30 日	1 月 25 日	3 月 12 日
天 候	晴	晴	晴	晴	晴	曇り
採 水 時 間	14:05	15:00	15:05	15:05	15:20	15:30
水 温	20.5	28.5	27.0	12.0	8.6	14.5
水 素 イ オ ン 濃 度 PH	7.4	7.5	7.4	7.3	7.1	7.3
生物化学的酸素要求量 (BOD) mg/l	1.1	1.3	0.7	1.1	1.9	1.3
化学的酸素要求量 (COD) mg/l	2.5	3.4	1.6	2.6	4.5	4.5
浮遊物質 (SS) mg/l	13.0	9.0	3.0	22.0	12.0	14.0
大腸菌群数 MPN/100ml	9100	4000	2500	9200	21000	4000
溶存酸素量 (DO) mg/l	8.3	10.0	9.9	9.1	9.4	9.0
全 窒 素 mg/l	1.6	2.3	1.4	2.4	2.8	2.0
全 リ ン mg/l	0.08	0.11	0.13	0.21	0.22	0.090

② 寺川 興仁橋 (C 類型)

採 水 日	5 月 13 日	7 月 20 日	9 月 14 日	11 月 30 日	1 月 25 日	3 月 12 日
天 候	晴	晴	晴	晴	晴	曇り
採 水 時 間	13:40	14:40	14:50	14:45	14:50	15:20
水 温	19.5	30.0	25.0	12.3	9.0	14.5
水 素 イ オ ン 濃 度 PH	7.0	7.1	7.4	7.2	7.2	7.4
生物化学的酸素要求量 (BOD) mg/l	2.3	2.1	1.1	1.2	1.3	1.8
化学的酸素要求量 (COD) mg/l	5.0	5.5	2.3	2.8	3.0	4.8
浮遊物質 (SS) mg/l	19.0	15.0	3.0	5.0	7.0	11.0
大腸菌群数 MPN/100ml	11000	6800	4500	4000	3200	6100
溶存酸素量 (DO) mg/l	8.1	8.9	10.0	10.0	9.7	9.5
全 窒 素 mg/l			1			2.9
全 リ ン mg/l			0.12			0.18
カ ド ミ ウ ム mg/l				0.001 未満		
シ ア ン mg/l				ND		
鉛 mg/l				0.002 未満		
六 価 ク ロ ム mg/l				0.01 未満		
砒 素 mg/l				0.005 未満		
総 水 銀 mg/l				0.0005 未満		
P C B mg/l				ND		
ジ ク ロ ロ メ タ ン mg/l				0.002 未満		
四 塩 化 炭 素 mg/l				0.0002 未満		
1,2-ジクロロエタン mg/l				0.0004 未満		
1,1-ジクロロエチレン mg/l				0.002 未満		
シス-1,2-ジクロロエチレン mg/l				0.004 未満		
1,1,1-トリクロロエタン mg/l				0.0005 未満		
1,1,2-トリクロロエタン mg/l				0.0006 未満		
トリクロロエチレン mg/l				0.0003 未満		
テトラクロロエチレン mg/l				0.0001 未満		
1,3-ジクロロプロペン mg/l				0.0002 未満		
チ ウ ラ ム mg/l				0.0006 未満		
シ マ ジ ン mg/l				0.0003 未満		
チ オ ベ ン ガ ル ブ mg/l				0.002 未満		
ベ ン ゼ ン mg/l				0.001 未満		
セ レ ン mg/l				0.002 未満		
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素mg/l				1.5		
フ ツ 素 mg/l				0.1 未満		
ホ ウ 素 mg/l				0.06		
1,4-ジオキサン mg/l				0.005 未満		

③ 米川 地蔵前橋

採 水 日	5 月 13 日	7 月 20 日	9 月 14 日	11 月 30 日	1 月 25 日	3 月 12 日
天 候	晴	晴	晴	晴	晴	曇り
採 水 時 間	14:15	15:10	15:15	15:20	15:30	15:40
水 温	19.0	30.5	26.0	12.2	8.0	15.0
水 素 イオン 濃 度 PH	7.5	7.2	7.7	7.3	7.5	7.3
生物化学的酸素要求量 (BOD) mg/l	1.3	2.0	1.3	2.0	0.5	1.6
化学的酸素要求量 (COD) mg/l	2.9	5.1	2.9	4.7	1.6	3.0
浮遊物質量 (SS) mg/l	3.0	10.0	14.0	11.0	1.0	5.0
大腸菌群数 MPN/100ml	3200	8100	6800	6800	1500	2300
溶存酸素量 (DO) mg/l	9.3	9.6	8.9	10.0	10.0	9.6
全 窒 素 mg/l			1.8			2.2
全 リ ン mg/l			0.19			0.14

④ 米川 新口橋

採 水 日	5 月 13 日	7 月 20 日	9 月 14 日	11 月 30 日	1 月 25 日	3 月 12 日
天 候	晴	晴	晴	晴	晴	曇り
採 水 時 間	13:50	14:50	14:58	14:55	15:05	15:20
水 温	19.5	30.0	24.5	12.0	8.8	14.0
水 素 イオン 濃 度 PH	7.0	7.3	7.4	7.3	7.3	7.4
生物化学的酸素要求量 (BOD) mg/l	1.8	1.9	0.9	0.9	0.9	1.5
化学的酸素要求量 (COD) mg/l	4.4	4.9	1.8	2.1	2.3	3.9
浮遊物質量 (SS) mg/l	13.0	12.0	2.0	2.0	6.0	10.0
大腸菌群数 MPN/100ml	6100	6100	3200	2200	2500	4500
溶存酸素量 (DO) mg/l	8.1	9.2	8.4	9.2	9.2	9.2
全 窒 素 mg/l			1			2.4
全 リ ン mg/l			0.21			0.24
カ ド ミ ウ ム mg/l				0.001 未満		
シ ア ン mg/l				ND		
鉛 mg/l				0.002 未満		
六 価 ク ロ ム mg/l				0.01 未満		
砒 素 mg/l				0.005 未満		
総 水 銀 mg/l				0.0005 未満		
P C B mg/l				ND		
ジ ク ロ ロ メ タ ン mg/l				0.002 未満		
四 塩 化 炭 素 mg/l				0.0002 未満		
1.2-ジクロロエタン mg/l				0.0004 未満		
1.1-ジクロロエチレン mg/l				0.002 未満		
シス-1.2-ジクロロエチレン mg/l				0.004 未満		
1.1.1-トリクロロエタン mg/l				0.0005 未満		
1.1.2-トリクロロエタン mg/l				0.0006 未満		
トリクロロエチレン mg/l				0.0003 未満		
テトラクロロエチレン mg/l				0.0001 未満		
1.3-ジクロロプロペン mg/l				0.0002 未満		
チ ウ ラ ム mg/l				0.0006 未満		
シ マ ジ ン mg/l				0.0003 未満		
チ オ ベ ン ガ ル ブ mg/l				0.002 未満		
ベ ン ゼ ン mg/l				0.001 未満		
セ レ ン mg/l				0.002 未満		
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素mg/l				1.0		
フ ツ 素 mg/l				0.1 未満		
ホ ウ 素 mg/l				0.04		
1.4-ジオキサン mg/l				0.005 未満		

⑤ 東八木雨水幹線 米川合流前

採 水 日	5 月 13 日	7 月 20 日	9 月 14 日	11 月 30 日	1 月 25 日	3 月 12 日
天 候	晴	晴	晴	晴	晴	曇り
採 水 時 間	14:25	15:20	15:25	15:35	15:45	15:50
水 温	19.5	30.0	25.5	12.3	9.5	13.5
水 素 イオン 濃 度 PH	6.6	7.2	7.6	7.1	6.8	7.5
生物化学的酸素要求量 (BOD) mg/l	2.5	1.7	1.7	1.8	1.0	1.7
化学的酸素要求量 (COD) mg/l	7.0	4.3	4.0	4.5	2.4	4.3
浮遊物質 (SS) mg/l	16.0	4.0	5.0	12.0	4.0	12.0
大腸菌群数 MPN/100ml	22000	7800	3200	11000	6800	3200
溶存酸素量 (DO) mg/l	6.0	10.0	10.0	9.6	9.0	10.0
全 窒 素 mg/l			3.5			2.9
全 リ ン mg/l			0.4			0.55
カ ド ミ ウ ム mg/l				0.001 未満		
シ ア ン mg/l				ND		
鉛 mg/l				0.002 未満		
六 価 ク ロ ム mg/l				0.01 未満		
砒 素 mg/l				0.005 未満		
総 水 銀 mg/l				0.0005 未満		
P C B mg/l				ND		
ジ ク ロ ロ メ タ ン mg/l				0.002 未満		
四 塩 化 炭 素 mg/l				0.0002 未満		
1.2-ジクロロエタン mg/l				0.0004 未満		
1.1-ジクロロエチレン mg/l				0.002 未満		
シス-1.2-ジクロロエチレン mg/l				0.004 未満		
1.1.1-トリクロロエタン mg/l				0.0005 未満		
1.1.2-トリクロロエタン mg/l				0.0006 未満		
トリクロロエチレン mg/l				0.0003 未満		
テトラクロロエチレン mg/l				0.0001 未満		
1.3-ジクロロプロペン mg/l				0.0002 未満		
チ ウ ラ ム mg/l				0.0006 未満		
シ マ ジ ン mg/l				0.0003 未満		
チ オ ベ ン ガ ル ブ mg/l				0.002 未満		
ベ ン ゼ ン mg/l				0.001 未満		
セ レ ン mg/l				0.002 未満		
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素mg/l				1.8		
フ ツ 素 mg/l				0.1 未満		
ホ ウ 素 mg/l				0.08		
1.4-ジオキサン mg/l				0.005 未満		

⑥ 銭川 米川合流前（銭川橋）

採 水 日	5 月 13 日	7 月 20 日	9 月 14 日	11 月 30 日	1 月 25 日	3 月 12 日
天 候	晴	晴	晴	晴	晴	曇り
採 水 時 間	16:50	16:20	16:40	17:06	16:48	13:35
水 温	22.7	29.1	25.7	11.2	10.6	15.2
水 素 イオン 濃 度 PH	7.1	7.2	7.3	7.9	6.9	7.0
生物化学的酸素要求量 (BOD) mg/l	1.2	1.3	1.2	1.7	3.0	3.8
化学的酸素要求量 (COD) mg/l	2.7	3.1	2.9	2.6	5.4	7.3
浮遊物質 (SS) mg/l	4.0	6.0	5.0	3.0	8.0	11.0
大腸菌群数 MPN/100ml	2800	4500	3200	1100	4100	2600
溶存酸素量 (DO) mg/l	7.0	6.9	8.6	10.7	11.0	9.6
全 窒 素 mg/l			1.9			1.5
全 リ ン mg/l			0.26			0.27
カ ド ミ ウ ム mg/l				0.001 未満		
シ ア ン mg/l				ND		
鉛 mg/l				0.002 未満		
六 価 ク ロ ム mg/l				0.01 未満		
砒 素 mg/l				0.005 未満		
総 水 銀 mg/l				0.0005 未満		
P C B mg/l				ND		
ジ ク ロ ロ メ タ ン mg/l				0.002 未満		
四 塩 化 炭 素 mg/l				0.0002 未満		
1.2-ジクロロエタン mg/l				0.0004 未満		
1.1-ジクロロエチレン mg/l				0.002 未満		
シス-1.2-ジクロロエチレン mg/l				0.004 未満		
1.1.1-トリクロロエタン mg/l				0.0005 未満		
1.1.2-トリクロロエタン mg/l				0.0006 未満		
トリクロロエチレン mg/l				0.0003 未満		
テトラクロロエチレン mg/l				0.0001 未満		
1.3-ジクロロプロペン mg/l				0.0002 未満		
チ ウ ラ ム mg/l				0.0006 未満		
シ マ ジ ン mg/l				0.0003 未満		
チ オ ベ ン ガ ル ブ mg/l				0.002 未満		
ベ ン ゼ ン mg/l				0.001 未満		
セ レ ン mg/l				0.002 未満		
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素mg/l				1.2		
フ ツ 素 mg/l				0.1 未満		
ホ ウ 素 mg/l				0.10		
1.4-ジオキサン mg/l				0.005 未満		

(4) 住吉川水系

① 住吉川 東洋精密工業横

採 水 日	5 月 13 日	7 月 20 日	9 月 14 日	11 月 30 日	1 月 25 日	3 月 12 日
天 候	晴	晴	晴	晴	晴	曇り
採 水 時 間	14:35	14:15	14:10	14:15	14:28	12:10
水 温	23.0	28.1	25.9	12.7	16.4	14.7
水 素 イオン濃度 PH	6.6	6.7	6.9	7.4	6.9	7.3
生物化学的酸素要求量 (BOD) mg/l	1.8	1.2	1.6	3.0	5.1	4.9
化学的酸素要求量 (COD) mg/l	4.2	2.6	3.8	3.9	11.0	10.0
浮遊物質 (SS) mg/l	11.0	6.0	8.0	4.0	75.0	69.0
大腸菌群数 MPN/100ml	9100	11000	8800	1900	7100	7800
溶存酸素量 (DO) mg/l	7.6	9.7	9.1	9.8	10.0	9.7
全 窒 素 mg/l			1.8			1.6
全 リ ン mg/l			0.21			0.18
カ ド ミ ウ ム mg/l				0.001 未満		
シ ア ン mg/l				ND		
鉛 mg/l				0.002 未満		
六 価 ク ロ ム mg/l				0.01 未満		
砒 素 mg/l				0.005 未満		
総 水 銀 mg/l				0.0005 未満		
P C B mg/l				ND		
ジ ク ロ ロ メ タ ン mg/l				0.002 未満		
四 塩 化 炭 素 mg/l				0.0002 未満		
1.2-ジクロロエタン mg/l				0.0004 未満		
1.1-ジクロロエチレン mg/l				0.002 未満		
シス-1.2-ジクロロエチレン mg/l				0.004 未満		
1.1.1-トリクロロエタン mg/l				0.0005 未満		
1.1.2-トリクロロエタン mg/l				0.0006 未満		
トリクロロエチレン mg/l				0.0003 未満		
テトラクロロエチレン mg/l				0.0001 未満		
1.3-ジクロロプロペン mg/l				0.0002 未満		
チ ウ ラ ム mg/l				0.0006 未満		
シ マ ジ ン mg/l				0.0003 未満		
チ オ ベ ン ガ ル ブ mg/l				0.002 未満		
ベ ン ゼ ン mg/l				0.001 未満		
セ レ ン mg/l				0.002 未満		
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素mg/l				0.98		
フ ツ 素 mg/l				0.1 未満		
ホ ウ 素 mg/l				0.03		
1.4-ジオキサン mg/l				0.005 未満		

※ ND : 定量下限以下